

上越市に新法律事務所

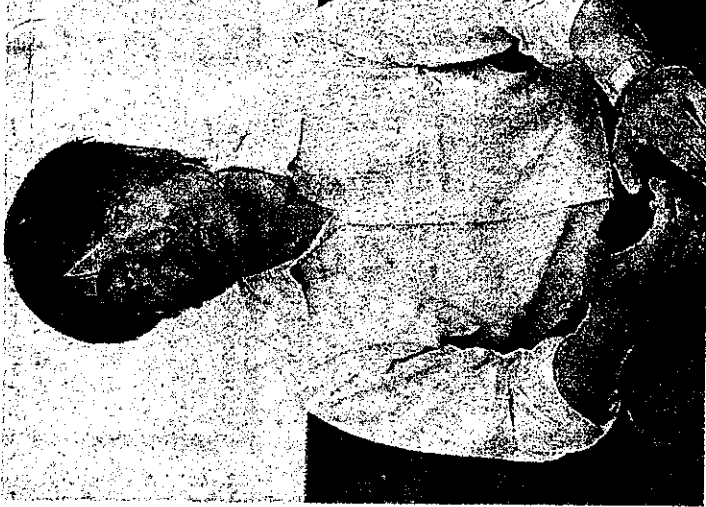
上越中央法律事務所

22日に開業記念講演会

上越市木田2の山和ビル内に24日、新しい法律事務所「上越中央法律事務所」が開業する。同市出身でキャリア10年目の田中淳哉弁護士(38)が当面一人で運営する。

田中弁護士は国立高田高、千葉大法経学部卒。平成15年に弁護士登録し、千葉県松戸市の法律事務所でキャリアを積んだ。特に同14年10月に始まった薬害肝炎東京訴訟の弁護団に参加、医療事件に大きな関心を寄せる。

同市に事務所を開設した理由は一弁護士として10年を迎えたこと、そろそろ故郷で働きたいと思うようになったという。「敷居を低く、市民にとって身近な弁護士でありつつ、培った高い専門性を生かしていきたい」と語った。



「弁護士として10年目を機に、ふるさとで働こうと考えた。気軽かつ専門性の高い弁護士事務所にした」と語る田中弁護士

いと語った。22年後の時から市民らまで開業記念の講演会を開く。テーマは「老後の備え」。

成年後見や遺言、相続を中心に語る予定。入場無料。